

9. その他 質疑書・回答書

質疑番号	資料番号	資料ページ番号	質 問	回 答
1	要求水準書	P.27	6-3(1)キについて、地下タンクのA重油の入れ替えが必要になった場合、重油の調達、およびそれにかかる費用は、貴院の所掌と考えてよいでしょうか。	よろしいです。
2	要求水準書	P.29	FM業務の常駐人員配置表の平日昼間の人員3名には、FM業務責任者1名を含むと考えてよいか。	よろしいです。
3	要求水準書	P.29	常駐人員配置について、平日昼間、平日夜間、休日昼間、休日夜間のすべての業務時間において、責任者を除いたES維持管理業務とFM業務を合算した最低配置人員数は4名と認識しています。確認ですが、夜間も最低4名が常駐する体制でFM費用を積算すればよろしいでしょうか。	ES事業とFM事業の人員を兼務しても構いません。
4	要求水準書	P.29	ES維持管理業務とFM業務の夜間における従事者の勤務体系は宿直と考えてよいか。	夜勤とします。
5	要求水準書	P.31-33	要求水準書7-3(2)には、ES設備に関する定期点検、法定点検(ア⑥非常用発電機及び無停電電源装置保守点検、ア⑧蓄電池設備保守点検、イ②ポンプのパッキン取替及び点検調整、ウ③自動制御機器保守点検、ウ⑩ボイラー点検業務、キ⑪地下タンク漏洩検査点検など)も含まれるが、これらはES費用に見込めばよろしいでしょうか。	よろしいです。
6	要求水準書	P.33	7-3(2)キの室内環境その他測定業務について、「その他測定業務」とは竣工初年度におこなうホルムアルデヒド測定と考えてよろしいでしょうか。	建築物環境衛生管理基準にて測定する項目(空気調和設備を設けている場合の空気環境の基準)に下記内容を追加します。 ①室外空気の温湿度測定(室内空気の温湿度測定と同時期) ②騒音測定 ③振動測定 ④室内外空気の臭気測定
7	要求水準書	P.33	7-3(2)キの室内環境その他測定業務について、測定ポイント数についてご指示頂けますでしょうか。	室内の測定ポイント数は、外気処理空調機の系統毎に1か所測定することとします。(外気処理空調機の台数:43台) また、上記回答(質疑6)に記載する項目の測定ポイント数は、下記のとおりとします。 ①2か所 ②外気処理空調機の台数分(43か所) ③外気処理空調機の台数分(43か所) ④室内:外気処理空調機台数分(43か所)、室外:2か所
8	要求水準書	P.34	FM業務の衛生害虫防除業務について、実施場所は厨房、トイレの水回りと考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。
9	要求水準書	P.34	FM業務の警備業務について、常駐警備における平日・休日の業務時間は、昼間8:30-17:15、夜間17:15~翌8:30でよろしいでしょうか。	よろしいです。
10	要求水準書	P.34	FM業務の警備業務について、業務時間における配置人員数をご指示頂けますでしょうか。	昼間1人、夜間2人となります。
11	要求水準書	P.34	7-3(2)キの警備業務について、愛知県公安委員会に確認したところ、警備業を持たない事業者が警備業務を元請することができないと回答を得ています。ES事業者が警備業を持たない場合、貴院と警備業を有する業者で警備業務委託契約を締結し、ES事業者は警備業務に関する担当窓口業務および、委託料金の支払代行業務を行うといった前提で提案してよろしいでしょうか。	よろしいです。 ただし、ES事業者が支払代行業務をすることによる手数料等は含まないこととします。
12	要求水準書	P.34	7-3(2)キのFM業務のキシレン収集運搬及び処分業務について、業務委託費用を積算するにあたり、年間の処分想定量についてご指示頂けますでしょうか。	年間で、キシレン1,000kg・ホルマリン800kg程度となります。
13	要求水準書	P.34	7-3(2)キのFM業務の濃厚廃液、医療廃棄物、その他収集運搬及び処分業務について、業務委託費用を積算するにあたり、年間の処分想定量についてご指示頂けますでしょうか。	年間で、濃厚廃液キシレン1,000kg・ホルマリン800kg 感染性廃棄物1,650 ^ℓ 、産業廃棄物(プラゴミ等)480 ^{m³} 一般廃棄物(機密文書除く)=200 ^ℓ 程度となります。
14	要求水準書	P.34	7-3(2)キのFM業務の機密文書収集運搬及び処分業務について、業務委託費用を積算するにあたり、年間の処分想定量についてご指示頂けますでしょうか。	年間で、36 ^ℓ 程度となります。
15	要求水準書	P.39	7-3(10)オについて、年間200万円の軽微な修繕は税抜と考えてよろしいでしょうか。	よろしいです。